

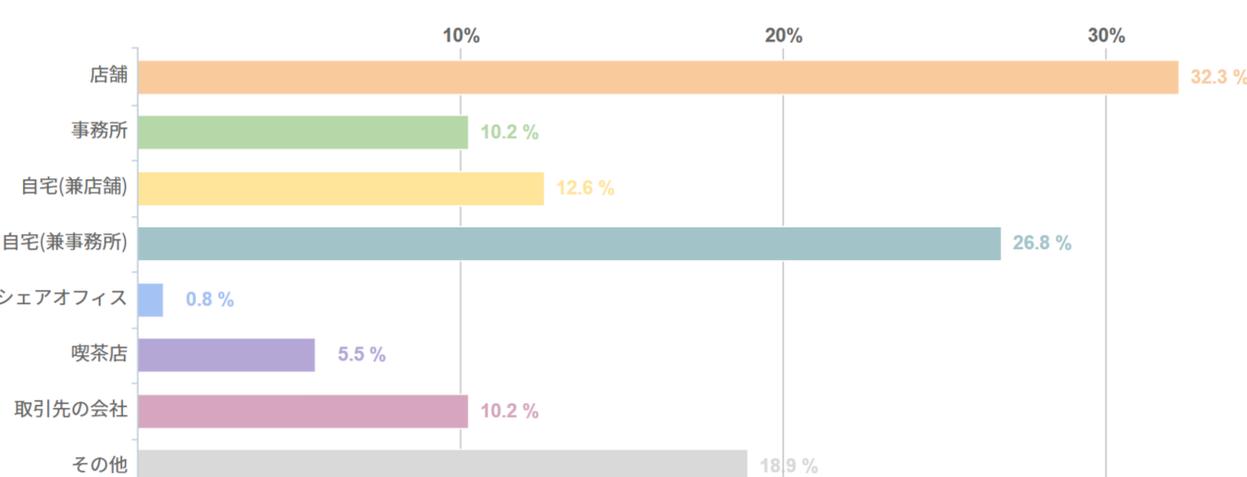
マスク着用に関する調査結果

【回答期間】

2023年2月20日～2023年7月22日

普段働いている場所

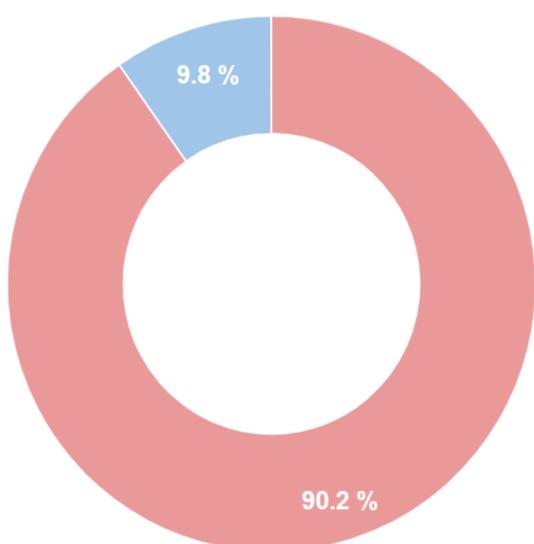
—あなたが普段働く場所はどこですか？



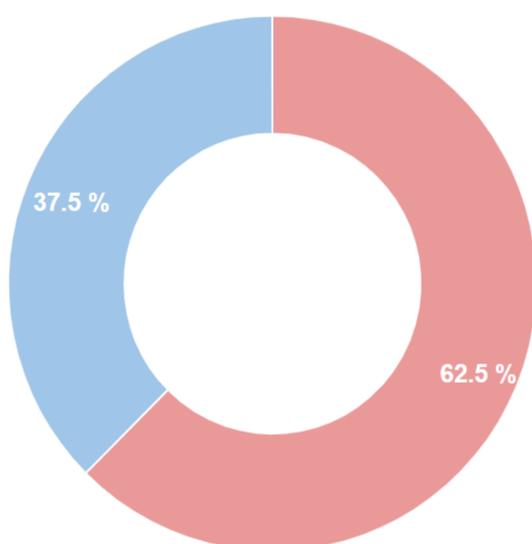
【働く場所別】マスク着用の状況

—あなたは工作中マスクを着用していますか？

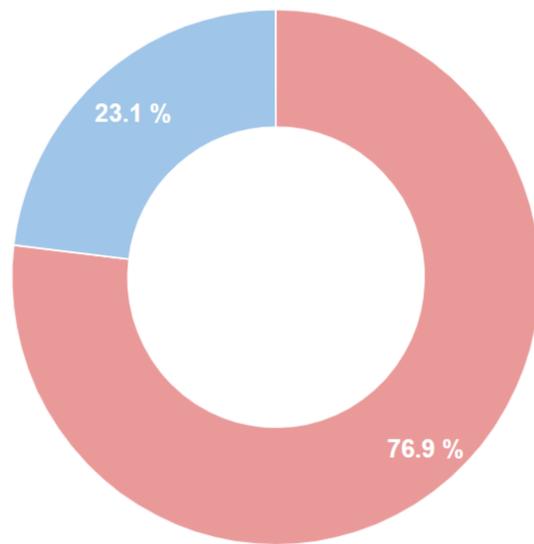
店舗



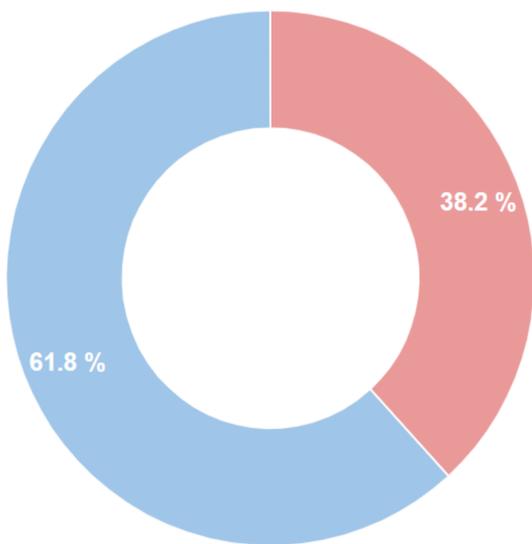
自宅兼店舗



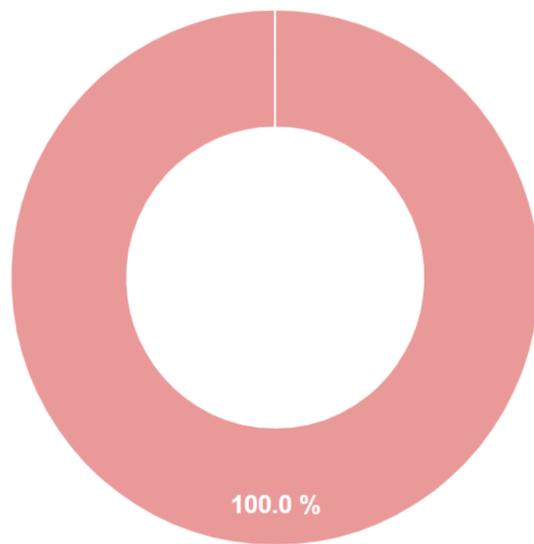
事務所



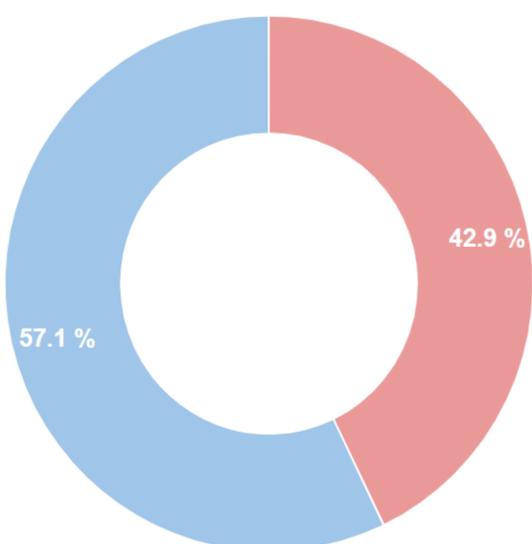
自宅兼事務所



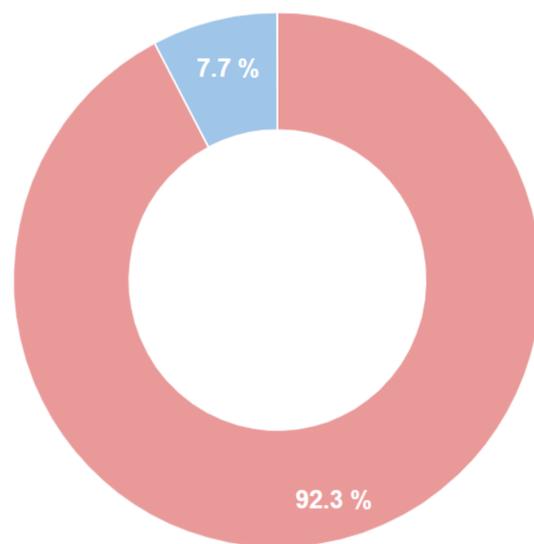
シェアオフィス



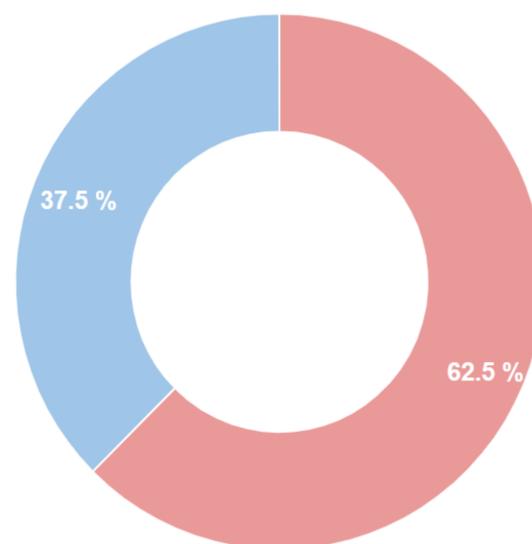
喫茶店



取引先の会社



その他



マスク着用によるメリット／デメリット

–世の中でマスクを着用するようになって出てきたあなたの業界でのメリットとデメリットを教えてください

美容業

▼メリット

- 感染予防のほかに、口臭予防などがある
- スタッフもお客様も実質感染予防になっているかは疑問だが、安心感はある
- 業務的に顔剃りをするときだけマスクしていたが、今はつけたり外したりすることがなくなった
- エチケット的には非常に良いと思う
- お客様や従業員が、互いに風邪や病気をもらうリスクが減った
- 感染のリスクをお客様とともに防げる。見た目清潔感がでる
- お客様の接客で近い位置で仕事をするので、ツバや息がかかったりしない
- マスクを外さなくても施術が出来る
- 接客業なのでいろんな方と接する為、マスクで風邪や病気を予防できる
- マスクが似合うヘアスタイルが流行り、その提案で集客もできる
- 人の出入りがあるので、いろいろな感染対策になっている
- お客様に安心感を与えられると共に自分自身もコロナなどの感染予防ができる

▼デメリット

- 集中力の低下と人相がわからないのでキャラクター性が発揮できなくなりビジネスに悪影響
- 息がしづらいこと、表情が分かりづらいためコミュニケーションが取りづらい
- カットの際にお客様の骨格が分からずに施術がしにくい
- 声を通りにくいので、何度も繰り返し話さないといけない。表情が読み取りにくい
- お客様にはマスク外して施術しているが、外したくない方の施術が手間になる
- 顔が見えないのでちゃんとコミュニケーションが取りにくくなっている
- ドライヤーなど使ってる時に特に声が聞き取りにくい
- 耳まわりの施術がやりにくいと似合わせがなど非常にやりにくい
- 店側の人間がマスクをしている以上、お客様に対して施術しにくいから外してほしいと言にくい
- やはり声が聞こえずらいことと顔の印象がわかりにくい
- 表情が分かりづらいため、感情を読み取りにくい。髪型が似合うか分からない
- デザインを作る時にアゴラインやリップライン、エラの張り方などがマスクで分かりにくく、仕事がやりづらい。マスクのゴムも邪魔
- マスクをしていると顔が見えないので変化に気づきにくい可能性がある
- 表情がわかりづらく、接客しにくい。施術の邪魔になることもあるし、外してもらわないと似合ってるかどうか分からない
- 耳周りのカットの時、凄く邪魔になるので時間がかかる
- 髪の毛がマスクにつきやすかったり、細かい作業がやりづらい所がある
- ヘアカットなどの施術も含め作業しづらい
- お客様の顔がわからない。顎の位置など顔の形がわからないので似合わせが難しい
- お客様と対面で話す為、会話が聞き取りづらかったり顔を覚えるのが大変
- お客様の顔が全部わからないので似合わせが難しくなった
- マスクの耳のところがヒモが邪魔でカラー、パーマ、カットなど全てにおいて施術しづらい
- 声が聞こえずらくお客様の顔が隠れて表情が読みづらいため話が難しい
- お客様の表情が分かりにくい時もあるのでより接客に力を入れなくてはいけない
- 顔をみれないことで、髪型などのデザインを似合うように着る際に支障が出る
- マスクをつけて施術する事で普段の業務スピードよりも生産性が少し劣る
- 1人あたりの時間が長く付きっきりになる。声が聞こえにくいときがある
- 表情があまりみえないので冷たい感じに見えてしまう気がする
- マスク越しだと表情が見えないので、伝わりにくい事があると感じる

小売業

▼メリット

- 接客をしている人と接することが多いため、感染率を防げてとても良い
- 感染対策関連の商材がよく売れるようになったし、ネットを利用した買い物をする人が増えた
- お客様から見たときの安心感。アレルギーを発症してしまう事も多いので予防になる

▼デメリット

- マスクと飛沫防止のカーテンで、お客様の声が聞き取りづらくなった
- 声が小さいお客様だと、何を言っているのかが聞き取りづらいことがある
- 人と話す際にマスクが声を遮るため、ものすごく声が聞こえにくく感じる人が多い。どの声量が聞こえるのかがわからないため聞き返すと怒られる。
- 職場内が常に高温なため常にマスクをしている場合逆に体調を崩してしまう事がある

建設業

▼メリット

- 内部工事の時は換気が悪く密になりやすいので、感染リスクを減らすことができる
- 仕事上埃などを吸うことがあるのでその点では助かる
- 大人数の人と接することが多く、また高齢者が多いので近付いて話さないといけないことが多く、
- マスクによってある程度感染を抑止できている
- ホコリやゴミなど吸わなくなるので身体にも良い
- 現場内の仕事で発生した粉塵やホコリなどの予防になる
- 現場はホコリが舞うので、保護具として着用を徹底してる

▼デメリット

- 工作中呼吸がしづらいため、マスクのせいで保護メガネが曇ったりするので危険
- 夏場などは外仕事なのでマスクをつけていると熱中症などのリスクが上がる
- 息苦しくて作業効率が低下するケースもある
- 口の動きである程度のニュアンスを感じ取っていたことが、マスクをしていることによってそのニュアンスが感じ取れなくなった
- 保護メガネがくもってしまう。身体を動かす仕事なので息苦しくなる
- 仕事内容が力仕事なので、どうしても汗を掻いたりまた息苦しくなる
- お互いの表情がわからないので、うまく気持ちが伝わりにくいと思う
- 夏は暑いので汗で窒息しかけた。知らぬ間に酸欠で救急車で搬送された
- 建設業なので激しい動きなどをする場合はマスク内が湿って息が苦しくなる

運送業

▼メリット

- 配達などで直接お客様と会うことがあるので受け取る側としては安心がある
- 配送先のお客様への感染予防と安心感。取引会社での集団感染を防ぐ
- 風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染が少なくなった
- 常日頃から感染予防している為 インフルエンザや風邪などの対策にもなっていると感じる
- 病院相手の仕事をしているので病気や菌などを持ち込むリスクを減らすため予防策になる

▼デメリット

- 階段や坂などの運動があるのに、夏場では熱中症や夏バテになる可能性が非常に高い環境である
- 体を使う仕事なので、マスクをしていると余計に体力を消耗する
- 表情がわからず、また実際の顔を見たことがないため、交流しづらい
- 仕分け作業でより大きな声をだして作業しなければならなくなった
- アパートマンションのように複数階を階段で登ると呼吸がしにくくなる

WEBサービス業

▼メリット

- 職場内でのコロナ以外の感染症の流行が減った（インフルエンザや流行性感冒など）
- 時事ネタとしてマスクに関係するジャンルや関連案件の記事の依頼が増える
- テレワークできる環境ができ、自宅で仕事ができるようになった。

▼デメリット

- 文字起こしをする際にZoomの映像によってはマスクをしていると口元が見えないことがあり、確認がしにくい
- 相手の顔が隠れているので顔を覚えられないのと表情がわからないので感情が見えない
- お互いの顔（表情）が見えない。テレワークによりコミュニケーション機会が減った。メンバーの入れ替わりもあるが、新メンバーと顔を合わすことがほとんどなく顔も覚えられない
- 低酸素による頭脳ワークの生産性の低下

医療・福祉業

▼メリット

- 利用者と自分への感染を防ぐことができる。安心感を与えて信頼性が高まる
- 院内感染対策が以前よりし易くなった。インフルエンザや、小児の流行性感染症を防ぎ易くなった
- 建物内での業務で密になりやすく感染リスクが高い為、リスクを減らすことができる
- 体調を崩した方の来局が多いため、感染防止の効果が期待できる
- 衛生面や感心症対策として、マスク着用していたため評価が上がった

▼デメリット

- 息苦しい上に相手に表情が見えないので、不安を与えてしまうことがある
- 施術中に患者様の表情が見えないので、顔色が分かりにくい為に、治療の成功率が下がるなど不具合が生じている。
- 患者さんや従業員との会話時に表情が分かりづらいのでコミュニケーションの妨げになるところや、マナーの出来ていない人に待合室でマスクをする様に注意しなければならない
- 顔の表情が全て伝わらないので、コミュニケーションを行う際には相手の目を良く見て、表情も読み取る必要がある
- 対面で説明する際、特に高齢者にはマスクをしていることで伝わりにくいことがある
- 毎回マスクをするのは息がづらいし、しゃべっても聞き取りにくいので伝えにくい
- 高齢者の方とお話する上で、マスク越しだと聞き取りにくいというデメリットがある
- マスクをしていると飲食時などに単純に煩わしい。口元がわからない
- 口元が隠れるので、歯の色などを気にしない方が増えた

個人投資家

▼メリット

- 家にいる人が利用するサービスの銘柄の業績が伸びるようになったので、関連銘柄の株価が上昇（例 ネットフリックスなど）
- オンラインでのコミュニケーションでは限界があるため、マスクを着用することで対面でのコミュニケーションができること
- 投資業界においては業務上のデメリットは少ないが、強いて言うなら衛生用品関係の株価上昇等
- 人と会った際にインフルエンザやウイルス感染のリスクが減少した

▼デメリット

- 人と会って投資の情報交換をする人たちは、会いづらくなってネットメインでの情報収集の流れが加速したこと
- コミュニケーションの際、相手の表情が分かりにくかったりして円滑に進めないこと
- マスク着用によりインフル等の感染症減少による製薬会社の株価下落等
- 相手の表情がわかりづらい為、相手の感情がわかりにくくなってしまった
- 周りの環境も影響するが、会話が聞き取りにくい。相手の表情がよみづらい
- マスクを買い置きしておかなければならいのが、経費や手間が増えること

その他

▼メリット

- **翻訳**
自宅での仕事がほとんどなのでマスクは不要だし人と接することなく仕事できる
- **保険募集人**
お客様宅へ訪問時マスクをつけることで、感染に対する安心感を持ってもらえる

● 保険業

顔に自信がない人は目元と頭しか見られなくなったので、自信を持ってトークできるようになった
喉の保湿が出来る為、体調管理ができる

お客様に不快な思いをさせない。ひとつのエチケットになる

● 不動産売買仲介業

クライアントに対してきちんとした対応をしている姿勢を簡潔にアピールできる

● 道場経営

コロナ禍で対策しているとアピール出来る。マスクをつけたまま稽古するとスタミナがつく

● 電気工事業

工場に入る際 多少の防塵になる

● 占い

お客様との感染を最小限に抑える事が出来る

● 自営業

感染予防はもちろんお互い気を使わずに会話出来る。花粉対策にも、風邪予防にもなる

● 外部講師

飛沫が飛ばなくてよい。衛星的によくなった

● 卸売業

客先への無駄な営業訪問を減らすことができ、仕事が効率的になった

● 飲食業

調理している時や調理済みの料理に唾が入ることはない。スタッフ間の調理中の私語は激減

● サービス業

大人数が現場で作業することがあるため、感染症対策になった

● アニメーション監督 出演

安心感と心のゆとりを得ることができる。風邪自体にかかりづらくなった

▼デメリット

● 翻訳

委託元の企業が自宅からおオンラインの人が増えて連絡が取りにくく感じることもあった

● 保険募集人

お客様とのコミュニケーションの中で、顔の表情の読みづらさがマイナスになる

● 保険代理店

話しづらい・聞きづらい・呼吸がしづらい。以前よりコミュニケーションがとりにくい

● 保険業

表情を目元のみで表現しないといけなくなったので信頼関係構築が難しくなった

● 不動産売買仲介業

口元が隠れてしまう為、表情を目元まわりで解りやすいように気を付け無いといけないこと

● 不動産賃貸業

会話をする時に聞き取りにくい

● 道場経営

大きな声を出しにくい。受け答えの際に、お互い聞き取りにくくなる

● 電気工事業

現場作業時には保護具が必須となるが、夏場は暑く保護具にマスクがプラスされてなりきつい

● 占い

お客様との会話をする職種なので、一日に数枚マスクを交換しなければならない

● 製造業

夏場は息苦しくてしんどい。仕事上の会話が聞き取りづらいので困る

● 情報通信業

リモート時につけていると表情がわかりにくい

● 自営業

お互いの顔がしっかり見えない事や、息苦しかったりメガネがすぐに曇る

● 空調設備

力仕事の時に苦しくなる。夏場汗をかいた時に息がしにくくなる

● 外部講師

常にマスクをしていると息苦しく、呼吸困難になる可能性がある

● 卸売業

新規客先への営業訪問がしにくくなってしまい、打ち合わせがしにくくなった

● 飲食業

マスクをしてしまうとお客様とのコミュニケーション不足を感じてしまう

● こちらの笑顔対応がお客様から見えにくく、調理時厨房暑すぎるので熱中症になりやすい。味見の時いちいち外すのが面倒に感じる

● サービス業

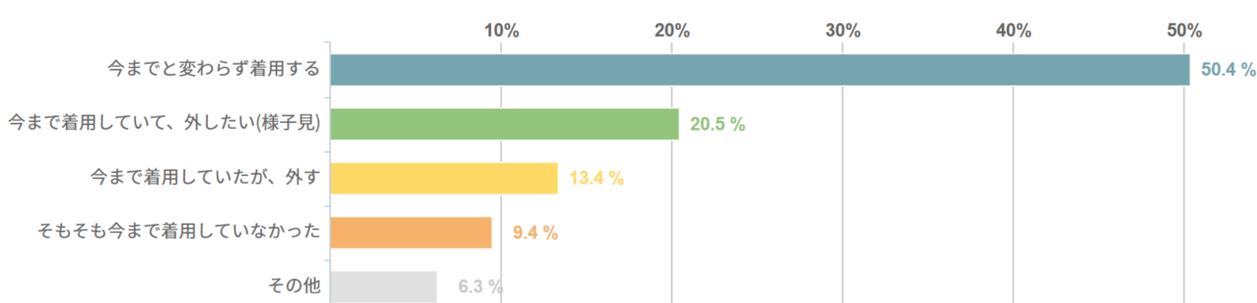
食事の機会も少ないので顔がなかなか覚えられない

● アニメーション監督 出演

煩わしさを感じる事が多々ある。表情がわかりにくく、打ち合わせが少しやり難くなった

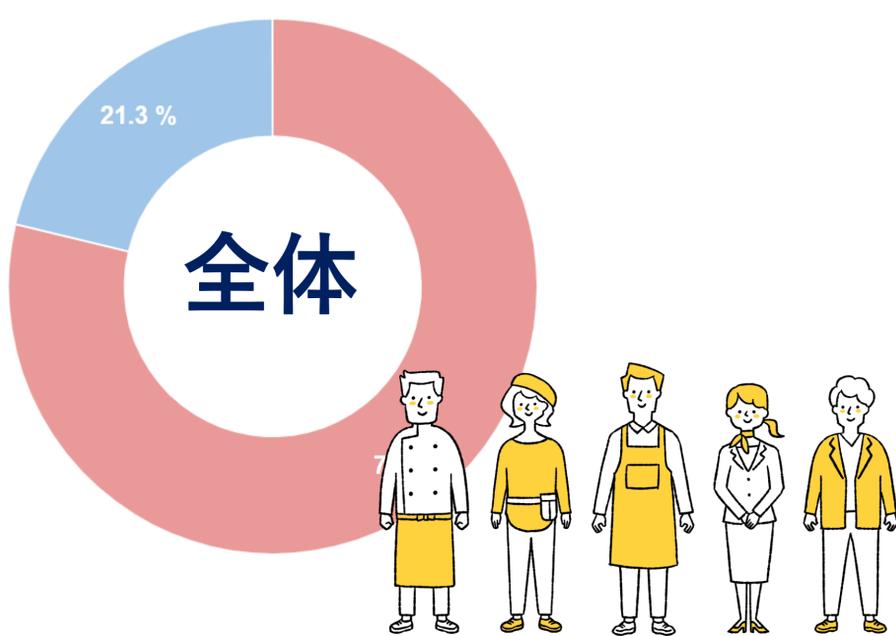
マスク着用への意向

—マスク着用が個人の判断となる3月13日以降、あなたはどのような予定ですか？

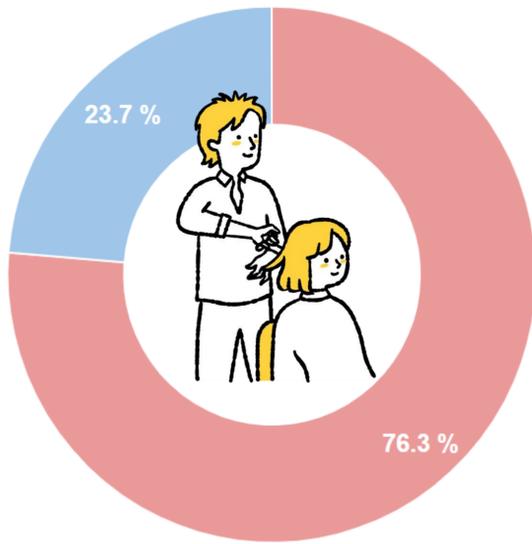


業界におけるお客様のマスク着用状況

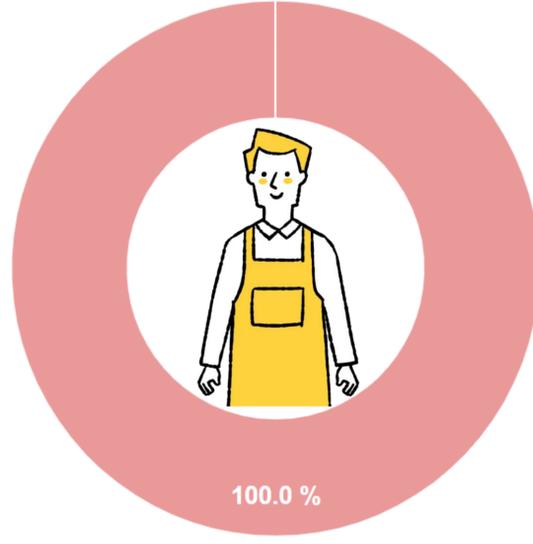
—あなたの業界において、お客様はマスクをしていますか？



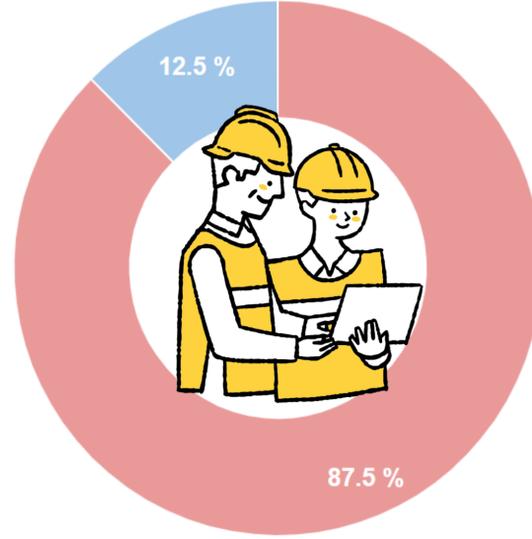
▼ 美容業



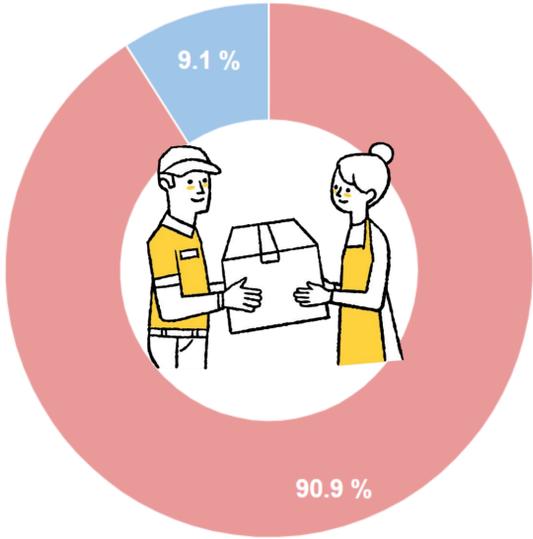
▼ 小売業



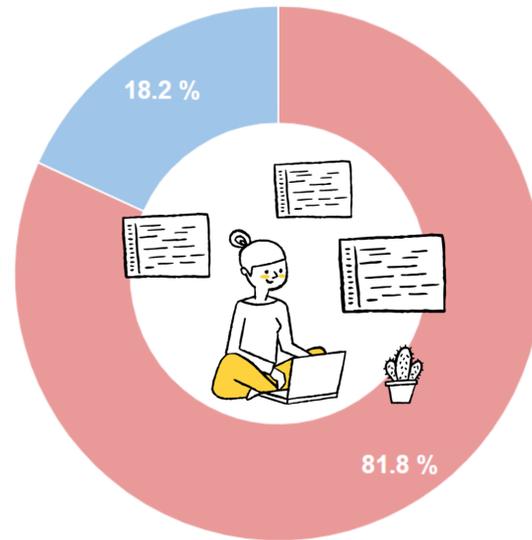
▼ 建設業



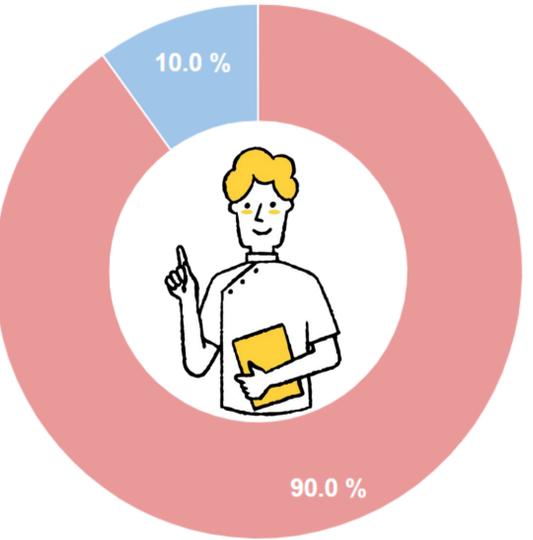
▼ 運送業



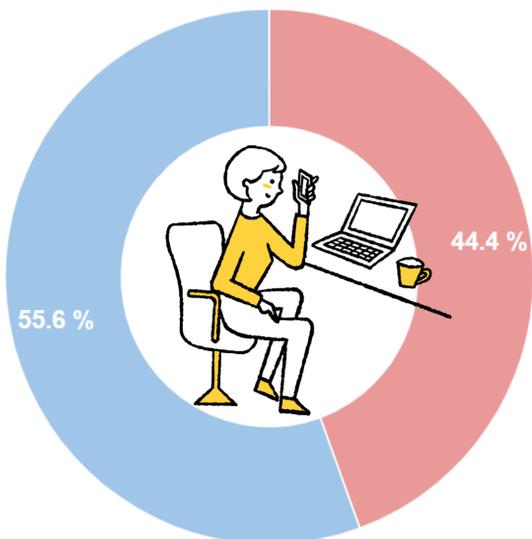
▼ WEBサービス業



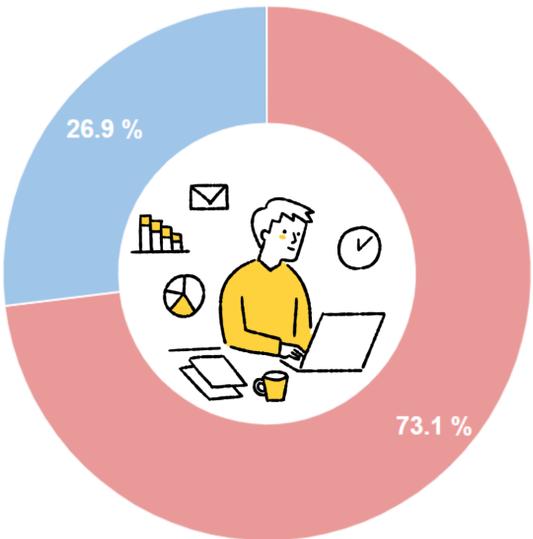
▼ 医療・福祉業



▼ 個人投資家



▼ その他



マスク着用による悩み・課題&対処法・解決策

- ・あなたの業界ならではのマスク着用に対する悩みや課題を教えてください。
- ・現時点での対処法や解決策を教えてください。

美容業

- 接客業であるため、表情が分かりづらいので表情をみての判断がされにくい
 - 表情以外に感情を汲み取れるようにする
- お客様の骨格が分からず、施術がしにくい
 - 顔周りなどの似合わせ時だけ、マスクを外してもらう
- マスクがカラーなどで汚れる。カットした髪の毛がマスクに付着する
 - マスクの替えを店側で用意している
- シャンプー時はマスクが濡れて、カット時にはマスクに毛がつく
 - 貼るマスクとかの商品を利用する
- 顔が見えないとちゃんと施術することができないので難しくなる
 - お客様にはマスクを外してもらって、マスクをしたい人はつけてもらっている
- 新規客でマスクを外されないのに、「似合うようにお任せ」と言われると困る。カットした髪の毛や薬剤が付いて逆に不衛生
 - マスクを外すよう促す
- お客様同士のマスクに対する温度差でトラブルになった事があり、3月からは個人の判断になるのでその都度対処していく
 - お客様同士の思いを聞き出し、双方が納得・理解するよう努める
- 一人一人にマスクを配布してるので消費も大変。耳のところにカラーなどがついてしまう
 - 貼るマスクなどしてみた
- お客様に髪型が似合うかと聞かれても、輪郭がわからないので断言できない
 - カウンセリングの段階で少しだけ外してもらう
- マスクの耳かけのゴムが邪魔になる。デザインを作る時に顔の輪郭が隠れるので作りづらい
 - 耳かけのゴムをクロスさせる。必要に応じてマスクを外してもらう
- 施術しづらい時がある事と似合わせが仕事なのに顔がわからないのは難しい
 - 必要に応じて外して貰う
- カットで耳まわりを切る際、邪魔になる。左右の長さを合わせるのに時間がかかる
 - 耳まわりを切るときだけ外してもらう
- お客様の中でもお店では取ってもらっているが、中にはまだ付けたまましてほしい人が居るので時間がかかる
 - なるべくマスクは取って頂ける環境を作るようにしている
- 細かい作業がやりづらかったり、髪の毛がマスクに付きやすいのでマスクが汚れる
 - 外して作業した方がやりやすい
- フェイシャルなどの施術ではお客様はマスクを取ってもらっていたが、痩身・脱毛などでマスクをしていると息苦く感じられるお客様が多かった
 - マスク着用が義務ではなくなるので取ってもらうことも選択肢に入れる
- 施術のしづらさや、マスクをしているために顔がわかりづらいのが気になる
 - 施術が終わった際の仕上げで、似合わせを確認する
- マスクをしていると耳まわりのカットがしにくい。顎の位置、顔の形がわからない
 - 一瞬だけマスクをとってもらう
- メガネが曇ったり表情が掴みにくかったりすること
 - マスクを鼻かけにする
- 着用してる人・してない人と別れているので、気にする人がマスクしてない人への口コミなど
 - 席の融通を効かせて対応する
- 会話しながらの技術なので、聞き取りが難しい。顔を覚えてもらうのが大変
 - マスクをしていない姿の写真をネームにつけている
- 馴染みのお客様でも普段の顔を見ないことに慣れているので、いざマスクを外した時に全員老けているような気がする
 - 最後のお仕上げの時だけでもマスクを外してもらって表情をちゃんと見た方が良い
- 店側としてもマスクを外していきたいが、どうしても気にされるお客様もいるので今後マスクを外すか悩ましい
 - マスクは着用しながら、様子を見ていく
- マスクをしていることでお客様の表情が分かりにくい。耳周りを施術するときに邪魔な時がある
 - 少し外してもらう
- マスクすることで顔が分からず、デザインやスタイルを提供する際に困る
 - カット中は外してもらう
- 接客業なので自分は外したくても、マスク着用で接客しなければならない
 - ファッション性の高いマスクに変えるなど、普段でも楽しめるように
- 個人の判断にはなったが気にする人はまだ沢山いると思う。完全に外す時期がまだわからない
 - まだマスクを提供してる
- 高齢者が多いので、息苦しさもあるお客様への伝え方に戸惑いがある
 - 来店直後、「マスクを外しても大丈夫です」を伝える
- カラーや縮毛矯正のときに耳にマスクの紐がかかっているので施術がしづらい
 - マスクをクロスしてもらっている
- お客様によって施術中にマスクを着用したい人と、着用したくない人に別れる
 - 一人ひとりに合わせて、マスクを着用する場合は紐をクロスしてもらうなどの対策をとっている

小売業

- 一日に600名以上のお客様が来店されるので、マスクを着用していないことに否定的な方もいる
 - 従業員には、しばらくの間はマスク着用してもらう
- 揚げ物をしたりするので夏場はマスクをつけていると暑いのでレジの方に空調があればいい
 - 取り敢えず扇風機でしのぐ
- お客様が来店された際に店内ではマスクの着用をお願いしていたが強制力はない為、お客様同士でよくトラブルになっている
 - 3月13日以降は政府より緩和される為、解決へ向かっている
- 実店舗の場合は顔が見えないこともあり、お客様とのコミュニケーションが取りづらい
 - お客様のニーズを汲み取り、言葉遣いや態度など顔が見えなくてもコミュニケーションが取れるようにする必要がある
- オープンを使用していて職場がかなり暑いので、体調不良や肌荒れをしやすくなる
 - 適切な空調設備の導入

建設業

- 仕事中は体力仕事で汗かくのでものすごく息苦しい。あとはマスクの交換ペースが早い
 - マスクの交換、あとは少しズラして鼻をフリーにしている
- 夏場は外仕事なので熱中症のリスクが上がるのと、息のしずらさが悩み
 - マスクを外すしかない
- 作業中の息苦しさとお客様との商談時にはお互いの表情が汲み取り難いのが問題
 - 感染の危険性が無い箇所ではマスクを外すようにしてる。必要に応じて着用出来るように常に身に付けている
- 高齢者が相手なので、マスクをしているとこちらの声が聞き取りにくかったり、逆にお客様の声を聞き取りにくくなり、コミュニケーションがとりづらい
 - 可能な範囲でお客様に近付いて話をしている
- 客や同業者と話してて声が聞き取りづらいので、聞き間違いが起きたりすると大問題になる
 - マスク外して話せばいい
- 身体を動かさず仕事なので息苦しい
 - 1人だけで仕事するときは外す
- 仕事柄とても体力を使う仕事なので汗を掻いたりまた息苦しくなる
 - 特に対策はなく、ただ我慢
- 営業しにお客様のお宅にインターホンを押した時、顔が伝わりにくい
 - マスクを外してインターホンを押す
- マスク着用を長時間着用して仕事していると、少し息苦しくなったりすることがある
 - マスク着用が自由になること
- 現場では、100人規模の職人が入り乱れて働いている。脱着されたマスクも数100枚、たまに間違えて他人のマスクを着けて吐きそうになる
 - マイマスクを使ったり、番号を書いたり、こまめに新品に替えたりしている
- マスクをしての作業なので何を言ってるかわからないのが悩み
 - マスクを取る
- 激しい動きなどをする場合はマスク内が湿って息が苦しくなる
 - 激しい動きをする場合はマスクを外す

運送業

- 配達などで体を動かすことが多いので、マスクをしていると息切れになる
 - お客様と会わない時はできるだけマスクを外し息がしやすいようにする
- マスク着用の自由化になるが、しばらくは積荷の際もマスク着用を強要されるため夏場が暑苦しくて熱中症に非常に気をつけなければいけない
 - 基本マスク着用に対して積荷の際は人との接触が少ないので着脱許可するようにしていく
- お客様相手の仕事の為、不安感を与えてはいけないうのでなかなか外せない
 - 完全にマスクを外してくださいと言われれば別ですが個人の判断というだけではなかなか難しい
- アルコール検査でいちいちマスクをとらなければいけなくなってめんどくさくなった
 - 現状、決まっているのでこのままやり続けるしかない
- 常に着用していると息苦しい
 - 人と関わらない時は外す
- アパートマンションのように複数階を階段で登ると呼吸がしにくくなる
 - マスクの着用は不必要だとメディアで流す
- 健康的に病気のリスクがあがるのと、息がしづらいので呼吸困難になりやすいリスクが悩み
 - 自分一人しかいない時はマスクを取る

WEBサービス業

- 対面での打ち合わせが少ない為あまり課題がないが、先方が社内にいる場合はマスクを着用している時は表情が読み取れない
 - 対面での打ち合わせを極力減らす。どうしても必要な場合は、広い部屋で行う
- 文字起こしであれば、口元が見えないこと。Zoom会議が増えたが、電波が悪くて切れ切れなことも増えたため、文字にしづらい
 - クライアントに都度確認すること
- 相手の表情が見えないことで感情などがわからないことと顔を覚えられないこと
 - よく話をする
- テレワークで業務可能なので、マスク着用としての大きな問題課題はないが、テレワークによりコミュニケーションできないことが問題
 - 出勤停止解除されているが、まだまだテレワークがほとんど。できるだけ出勤してコミュニケーションするようにする
- お客様が店舗経営者が多いため、マスク着用者がとても多い。表情が見えづらくなるなどデメリットもあるが、店舗を訪れる人によってはマスク着用を好む方もいるため判断が難しい
 - 基本的に自己判断になるが、今後は店舗スタッフもマスクを外す（希望によっては着用）などの案内をするとリスクヘッジにはなりそう
- マスクが義務化してしまったので、解除されてもなかなかマスクを外す事が出来ないと思う
 - 取引先から外して行ってもらわなければこちら側から外すのは難しい

医療・福祉業

- 介護福祉士のため、現場においてマスクをはずすことは不可能である
 - 換気をしたり通気性のよいマスクをつけて働くようにしている
- 完全予約制だと、マスクを外してもらいやすい環境ではあると思うが、何人もを一度に治療する大きな院ではマスクを外してもらいにくいと思う。柔道整復師はワクチンも接種しない方が多いようなので、マスクの弊害を理解している方も多と思うが、マスクには効果があると信じている方が多いので難しい
 - 施術者自身がマスクをしないことに加えて、何故マスクに効果がないのか、マスクをすることでこんな弊害があることを施術者がしっかり理解し、分かりやすく論理的に説明できるようにしておくこと、資料を用意しておくことが対処法だと考えている
- 医療従事者と一般人の間に感染予防に対する知識や認識に差異が有る。それを医療機関ではどうすれば良いかを、患者教育していかなければならない事。医療従事者や医療機関によっては、正しい感染対策水準に達していない所が有る。そこを基準に勘違いする人に対する説明に苦慮する
 - 時間を割いて従事者や患者さんに教育する
- 会話をする機会が多い職種なので、表情が読み取りづらい為、言葉以外に表情も常に読み取る必要がある
 - 相手の目の動き等を観察し気持ちを読み取って行く
- 例え自分自身が健康体でマスク不要と思っても、周りからの目がとても気になる
 - 店内の十分な換気や清潔を心がける

- マスクはしていても違和感はないが、声が伝わりにくい

→大きな声で話すしかない

- 対面での会話や問診時など、互いの顔が見えず表情が読み取りづらい

→意識して、時々マスクを外して顔を見せたりしている。顧客には強要しない

- マスクの上にさらにフェイスシールドを着用するので、夏場は息苦しさをを感じる

→マスク着用は必須だが、フェイスシールドをどうするか検討中

- 業種上感染予防が必須な為、仕事場では結局外せないで指針自体意味がない

→特に変わらずマスクはつける必要がある

個人投資家

- コロナ禍になったことで対面でサービスをしていた会社の業績が落ちてしまい、その株式を保有していた人の評価額が下がってしまう

→マスク着用撤廃されたらすぐに変化に対応する

- マスクを着用することで脳に酸素が行きにくくなり、正常な判断ができなくなる

→マスクを一時的に外したり、深呼吸をする

- 投資業界においては業務上、特段人と接する機会が少ない為、悩みは無いが強いて言うなら確定申告で税理士の方に対面での相談がしにくくなっている

→対面での接触が少ない分、SNSの活用を増やしている

- マスクをしてると顔が見えないので信用が薄らぐような気がする

→マスクを取る

- 普段事務所でマスクをしておらず、来客時にマスクをしない場合が多く相手が気にする機会があった

→感染予防の徹底をする

- 基本的には普段一人で自宅にて業務をしているためマスク着用に関する悩みはないが、第三者を交えて接する際に相手の表情が読みづらい

→口元はマスクで隠れているが、相手の声色や目元から表情を読み解くようにしている

- 個人的なことしかありませんが、マスクをしていて息ぐるしい

→息が吸いやすいマスクを購入する

その他

- 翻訳

今後委託先の方がマスクをしていたら自分はどうしたらいいのか判断に迷う

→マスクなしでよいかあらかじめ相手に聞いておく

- 保険募集人

接触対面が基本仕事スタイルなので、マスクが完全に着用しなくなるまで着脱の判断は難しい

→当面はマスク着用を主とし、社会情勢を見ながら離脱するタイミングを考えていきたい

- 保険代理店

契約者の面談と時にマスクをしない人が増えてきた。自分はこれからどうしたら良いか悩み中

→とりあえず、周りの様子を見る

- 保険業

営業なので沢山のことを話さないといけないので、マスクによってはとても話しにくかったりする

→立体マスクは必須だと思います

長時間しているので身体に良くない。お客様に顔を覚えてもらいにくい

→マスクはなるべくしない

- 不動産売買仲介業

クライアントの表情が読み難いので、仕草や回答などから多くの情報を読み取る必要がある

→よりゆっくと丁寧な対応を心がけていく必要がある為、集中力が肝要なこと

- 不動産賃貸業

接客及び業者関係の方と会う時は、その方の考え方がわからないので、取り敢えずはマスク着用にせざるを得ない

→人と会話する場合や交通機関を利用する場合は、マスク着用がお互いに防御対策かと思う

マスクをしている初めてお会いする方の表情や人柄が分かりにくい

→自分から良く話して、相手との会話をたくさんする事。LINEの交換等をする事

- 道場経営

呼吸がしづらいので子供が疲れやすくなる。特に汗がつくと呼吸が厳しくなる

→激しく動く稽古とストレッチなど心拍数が下がる稽古を交互に行うことで負担を分散させる

- 電気工事業

現場仕事の時に保護具着用、マスクなので息もしずらく夏の作業はかなり大変

→夏専用の冷却効果の有るマスクの着用

- 占い

お客様によっては、自分本位にマスクをしたくないとマスクを持参しないで来る方もいる

→持参してこない方の為に、マスクを店内に準備している

- 製造業

顔が見えないので表情が読み取れない。仕事の話が聞き取りづらい

→マスクをつけたりはずしたりする

- 情報通信業

事務所で作業する場合、基本的にはマスク着用となるがWEB会議が増えてきたので会議中に外す場合がある。その場合、近くの席の方に気をを使う必要がある

→会議室などの個室に移動して会議する。事前にカメラ機能をOFFでやるように調整する

- 自営業

顔が見えずらいのと、会話の中で相手の声が聞き取りにくいところがある。

→無理にマスク外して下さいとは言えないのでお客様の判断に任せている

- 飲食業

コロナが緩和されたとは言え飲食業界が1番感染率が高いので、中々マスクを外すきっかけが無い

→お客様と接する時はマスク着用に関心掛けている

とにかく調理時暑く熱中症になりやすい。マスク着用自由化しても少なくとも嫌がる人はいるのでその対応が面倒

→マウスカバーに変更するのが1番良い。店舗入り口にお客様へマスク着用自由の張り紙をする

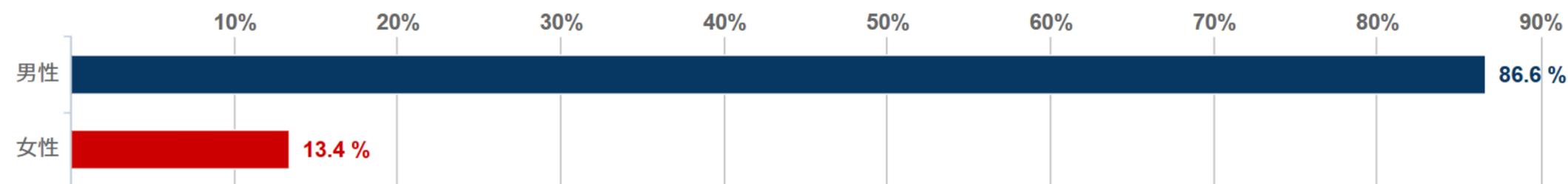
● サービス業

コミュニケーションが大切なので、顔が覚えられなかったりすると、信頼関係に影響すると思う

→雑談を増やしたり、食事の機会を設けたりすること。Web会議を増やす

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

